

交通安全かわら版

令和6年11月

交通安全協会浜北地区支部

交通事故発生状況

令和6年1月1日～10月31日 概数 ※ () 内は前年対比

	件数	死者数	負傷者数
浜北警察署管内	283 (-94)	3 (+2)	354 (-132)
高齢者事故	107 (-47)	1 (+1)	44 (-39)



10月～12月は17時～19時台に
車と歩行者（横断歩道以外横断中）の

交通死亡事故が多発！

(警察庁 令和元年～5年)

クイズ① 夜間の車と歩行者の事故。歩行者から見て、右から来る車と、左から来る車、どちらとの事故が多い？

反射材の活用！



クイズ② 歩行者が、より早くドライバーに自分の存在を知らせるためには、反射材を体のどの部分に着けると効果的でしょう？

クイズ①の答え
左

道路横断中の死亡事故は、交差点でも単路でも、左からの車との事故が多く、特に夜間に高齢者が事故に遭うケースが多い。

ドライバーは**スピード控えめ、慎重な運転を！**
歩行者は **横断歩道を渡る、道路照明がある明るい場所を渡る、右だけでなく左もしっかり安全確認を！**



クイズ②の答え
足元

市街地では、車のライトは下を向いていることが多い。歩行者は足元から照らされ始めるため、**足元に反射材を付ける**と、より早く自分の存在を知らせることが出来る！



一番安全なのは、**暗い時間帯は外に出ないこと。**
外出する時間帯を考へることも、交通事故防止のひとつ。